



2025年12月号



カンタキ春日部通信



いつもありがとうございます。

カンタキ春日部は、11月・12月に計3名のお客様が「ご卒業」
されることになりました。

そのうち1名の方は、居宅サービスへのご卒業となります。
今月号はこのお客様の事例をご紹介します。



事例紹介

70代 女性 介護4

主病：廃用症候群・顔面神経麻痺・2型糖尿病

利用開始～10日間

POINT:退院直後の不安定な時期は「連泊」の中で看護師による体調管理もできます

退院後、看護小規模サービスで「連泊」を開始

- 看護師の見守りのもと歩行訓練や体調管理
- 規則正しい生活・栄養管理
- 訪問診療を導入し体調に応じた対応



11日目～

POINT:本人のペースに合わせながら訪問の回数や時間を柔軟に変更できます

少しずつ自宅での生活に慣れるために「帰宅練習」



- 自宅の環境整備（手すりや段差解消など）
- 訪問介護：生活面を支援
- 訪問看護：内服や体調確認を支援



1か月後～

POINT:本人のペースに合わせながら訪問の回数や時間を柔軟に変更できます

自宅を中心とした生活。定期的な 通い・訪問サービスを利用

- 週2日の「通い」と週2日の「訪問介護」週1日の「訪問看護」
- ADL拡大・体調の安定に伴いサービス量を減らし自立できるような関わりを持ちました。（内服・排便コントロールの自立や安全に生活できる意識付け）

6か月後

体調が安定され、活動の範囲も広がり徐々に自信をもって生活ができるようになりました。時間をかけて居宅サービスへの卒業を決断されました。努力を重ねて「自分らしい生活」を取り戻されたことが、私たちにとっても大きな喜びです。



看護小規模多機能ふくしのまち春日部

春日部市金崎982-1

☎：048-797-9825

担当：小林（所長）吉川（管理者）

